

新型コロナウイルス感染症の予防に効果的 非接触で30名同時に体温測定ができるAI搭載のサーマルカメラ 設置環境に合わせた3種類を新発売

株式会社アート(神奈川県川崎市、代表取締役社長:関本祥文)は、オフィス向けセキュリティーシステムのアクセスコントロールに必要な不可欠なカメラシステムとして、新たにAI搭載のサーマルカメラを製品ラインナップに追加いたします。最大30名が同時に測定できる、「常設型 AI サーマルカメラ」、最大20名が同時に測定でき、三脚に取り付けることで仮設置が可能な「ドーム型 AI サーマルカメラ」、バッテリーで8時間駆動できるハンディータイプの「ハンディー型 AI サーマルカメラ」の3機種を2020年5月1日に新製品として発売開始します。

■製品仕様について

	常設型 AIサーマルカメラ	ドーム型 AIサーマルカメラ	ハンディー型 AIサーマルカメラ
			
検温距離	2.5m～7.0m	1.5m ～3.0m	1.0m
録画	可能	可能	内蔵 SD カードに スナップショット保存可能
同時測定	30名	20名	無
外部通知	無	内蔵 LED・音声出力	液晶画面で表示
接点出力	有	有	無
PC 連動	可	可	不可
電源	POE 給電	POE 給電	内蔵バッテリー 8時間使用可能
参考価格 (税抜)	1,800,000 円	850,000 円	240,000 円

今回新発売する「AI サーマルカメラ」はオフィス・病院・介護施設など不特定多数の方が同時に集まる施設等において、非接触で体温測定ができ、予め設定していた異常の温度を検出した場合には、アラートとして画像に表示、音声出力、ランプにより表示^(※1)を行うことができ、管理者へ通知できます。AI 機能を搭載していることにより、マスク着用時でも人の顔を検知して測定することができます。

※1 カメラによりアラートの方法が変わります

新型感染症問題において感染者の増大を防ぐためには、オフィスや施設に来訪する方への体温測定が必要不可欠であり、非接触で検知をすることで、発熱者が施設内へ入ることを未然に防ぐことができ、感染拡大や集団感染に効果があります。

今後の展開として、当社は今回新発売する「AI サーマルカメラ」を、当社製品のアクセスコントロールシステムと連動することを検討し、開発に着手しております。

アクセスログと映像データがシームレスに繋がり、今まで別々に管理をしていたアクセスログと映像データが一元管理することが可能になり、管理者の業務軽減、異常等が発生した際の確認作業が格段に改善されることを目指しております。

当社は、今後も長年培ってきたアクセスコントロールシステムを更に発展させ、幅広いニーズに対応するとともに、潜在的なニーズを掘り起こしていきます。

◆本記事に対するお問い合わせ先:

株式会社アート 企画営業部 (担当: 田村 俊彦)

E-Mail: toshi.tamura@art-japan.co.jp Web : <https://www.art-japan.co.jp>

※その他の会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。

※記載された内容は 2020 年 5 月 1 日現在のものです。

記事の掲載をご検討頂ければ幸いです。